

「課題名：救急集中治療病棟における薬剤師の栄養管理介入事例に対する調査」について

○ 研究の意義・目的

本研究は救急集中治療領域における薬剤師の栄養管理介入事例を調査することです。調査の結果今後の同領域の患者に対する介入の改善につなげることができ、患者の栄養管理の改善に貢献できると思われます。

○ 研究対象者

2020年4月1日から2022年12月31日までに、広島大学病院 集中治療病棟、高度救命救急センター、HCU、SICUにて薬剤師が栄養管理に介入した患者さんを対象とします。

○ 研究方法

本研究は、全て診療録（カルテ）情報を転記して行います。

カルテから転記する内容は、患者基本情報（身長・体重など）、栄養投与状況、薬剤投与状況、排便状況などです。

（個人が特定出来る情報は転記しません）

○ 研究期間 委員会承認後～2024年12月31日

○ 試料・情報の管理責任者

広島大学病院 薬剤部 教授 松尾 裕彰

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせください。

* 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

.....
お問い合わせ先

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5579

広島大学病院 薬剤部 教授 松尾 裕彰（研究責任者）

薬剤師 吉川 博（担当者）